

暮らしのワンポイント

「ストローオーナメント」

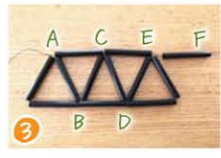
- 材料**
- ストロー
 - 糸
 - はさみ
 - じょうぎ
 - 針(なくても可)



作り方



お好みの色、サイズ、個数を作ってオリジナル作品を作ってみて下さい!



- 1 ストローを5cmにカットしたものを12本用意
- 2 カットしたストローを3本糸に通し三角形にして糸を縛る(A)
- 3 2本ストローを通して糸を結びこれを4回繰り返す最後に1本通す
- 4 通し始め(A)と最後(F)を結び
- 5 (G)と(H)を結び



(中山)

今月のチームスマイル

現場での安全対策の一部を紹介したいと思います。森の家では吹抜けが特徴の一つですが、その吹抜けは現場での作業時に手摺がつくまでは落下の危険性が高い場所の一つです。そこで、大工さんが建て方時に床を作ります。そうすることで木工事期間中は落下防止や作業場所の確保として吹抜けを有効活用することができています。安全第一で工事を進めています。



(江黒)

未来のスマイル、造ります。

ふれあい通信

From One



Life navi

夏本番ですね。毎日暑いですが、お住まいに爽やかなグリーンを取り入れて涼感アップを心掛けるのも良いと思います。今回ご紹介する「花屋+カフェ ふいお〜れ」さんは熊谷さくら運動公園の至近にあり、オープンガーデンを併設した花屋さんです。店内で季節の切り花や鉢物・苗物・プリザーブドフラワーなどを販売する傍らで、宿根草を中心とした多種多様な植物をコンパクトな空間にセンス良く配したお庭が目を楽しませてくれます。

「花屋は夢を売る仕事」と語る店主の塚崎さんは、花屋にカフェスペースも設けつつ庭の手入れまでを1人でこなすバイタリティーの持ち主。お花やハーブなどについて、1年を通したお手入れのしかた・水やり・置き場所など、ガーデニングに関する様々なアドバイスもいただけるので、気になることがあれば聞いてみましょう。また、壁塗りやテーブル作りから始めたという可愛い空間のカフェは、ランチやスイーツが女性に人気のガーデンテラス席は、喫煙可でペットもOKです。(見栄子)

【花屋+カフェ ふいお〜れ】 住所：埼玉県熊谷市小島631-9 営業時間：10時～19時(日曜～18時)※カフェは11時～ 不定休
TEL：048-521-7093 HP：http://www.area-link.com/~fiore/



くまがや館

Let's フォトコン

第13回 うちわ祭写真コンクール

作品募集：7/20～8/3

結果発表：8/24

http://www.kumagayakan.net/event/photocon.html



くまがや館：熊谷市筑波1-29 ☎048-521-4625

森の涼しさ 『真夏の宿泊体験会』

募集中

日時：随時(予約制)
場所：森の家「北欧」展示場



お問い合わせは...森の家展示場048-527-8181

編集後記

暑い日が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか? お祭り、花火大会、雪くま etc... 夏のお楽しみが盛りだくさんですね! 暑いといついつい冷たい物ばかり飲んでしましますが、たまには温かい飲み物も良いですよ! 夏バテ予防になるそうです! (坂本)

森の家展示場：10:00～17:00(水曜日定休日)
夏季休暇のお知らせ... 8/11～16の期間、森の家展示場は休館します。
FacebookとInstagram更新しています!

f 森の家 で検索
i 大和屋 森の家 で検索

http://morinoie.info morinoie@morinoie.info

住まい考

No.177



我慢するのは美德?

夏の風物詩といえば?... かき氷や風鈴、スイカ、花火大会、夏休み、高校野球etc. 色々と思ひ浮かびます。私はお酒がけっこう弱いのですが(^^)、飲める方にはビアガーデンや屋形船も良いですね。夏のおすすめ、ぜひ教えてください! ^^

先日7月8日に、「これからの家造りーパッシブハウスのすすめー」をテーマとし、家造りの勉強会を開催しました。パッシブハウスジャパン代表理事・森みわさん、日本医師会認定健康スポーツ医・黒田房邦さんのお二人にご講演頂きました。「足るを知る」「エコよりもまずエゴ」「パッシブハウスは我慢を前提にしないエコ」「寒さに関する法規制がないのは先進国では日本ぐらい」「家の中が冬暖かくなると活動的になり健康改善につながる」etc. これからの家造りに関する重要なキーワードをお二人に教えて頂きました。健康は住環境と密接に繋がっていることを、住まい手も造り手も認識しなければならないと強く感じました。

特に印象に残った参加者の声は、「寒い家に住んでいる両親にも今回の話を聞かせたい」という内容のご意見が、幾つかあったことです。これまで日本の住宅は、「耐震」に関しては世界で類を見ないほどの厳しい基準がありますが、「室温」に関しては全く目が向けられてきませんでした。これからは、家と健康を結びつけて考えることをスタンダードとし、より省エネでより快適な住まいを実現させていかなければなりません。この熊谷エリアにおいて私たちがそのお手伝いができる様、理想の家造りへの追及をこれからも続けて参ります (*^_^*)

*住まいについてお悩みの事がありましたら、お気軽にご相談ください。

By 田村

7月号の答え ①消防士さんの向き ②タイヤの色 ③星



同封ハガキに、まちがいを3つ書いてご応募ください。
抽選で、図書カードを差し上げます。